



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月27日

上場会社名 株式会社正興電機製作所 上場取引所 東・福
 コード番号 6653 URL <https://www.seiko-denki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 添田 英俊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 田中 勉 (TEL) 092-473-8831
 四半期報告書提出予定日 2021年11月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	16,651	7.2	861	22.3	909	28.4	563	△0.4
2020年12月期第3四半期	15,531	△8.9	704	85.2	708	69.8	565	101.8

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 683百万円(29.1%) 2020年12月期第3四半期 529百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	46.48	—
2020年12月期第3四半期	46.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	22,114	10,538	47.7
2020年12月期	23,907	10,147	42.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 10,538百万円 2020年12月期 10,147百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2021年12月期	—	10.00	—		
2021年12月期(予想)				15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	25,000	6.9	1,450	9.4	1,500	11.3	1,000	△3.8
								82.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 3 Q	12,603,595株	2020年12月期	12,603,595株
② 期末自己株式数	2021年12月期 3 Q	483,903株	2020年12月期	494,805株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 3 Q	12,114,179株	2020年12月期 3 Q	12,099,595株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症対策として緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用により、企業活動や個人消費が再び停滞することとなりました。しかしながら、感染収束への不透明さは依然として残るものの、国内においてワクチン接種率が増加したことで全国的に感染者数の減少傾向が続いており、今後の経済回復が期待されております。

このような状況の中、当社グループは当期創立100周年を迎え、中期経営計画（SEIKO IC2021）のもと、「事業の拡大」と「高収益体質への転換」の実現に向け、「グループ総合力発揮による社会イノベーション事業の展開」「海外事業の拡大」「生産性の向上」の3つの重点施策に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、電力部門の情報制御や発電分野、環境エネルギー部門の公共分野やサービス部門が堅調に推移したことにより、売上高は16,651百万円（前年同期比 7.2%増）となりました。

損益につきましては、営業利益は861百万円（前年同期比 22.3%増）、経常利益は909百万円（同 28.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、563百万円（同 0.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(電力部門)

O T（制御・運用技術）・I T（情報技術）を活用した情報制御システム、水力発電所(F I T)向けシステムや発電システムなどが堅調に推移し、売上高は4,790百万円（前年同期比 24.4%増）、セグメント利益は421百万円（同 25.5%増）となりました。

(環境エネルギー部門)

公共分野において水処理設備向け監視制御システムは堅調に推移したものの、一般産業向けが低調となり、売上高は7,441百万円（前年同期比 5.4%減）となりましたが、公共分野において利益率が改善したことにより、セグメント利益は245百万円（同 1.6%増）となりました。

(情報部門)

港湾分野が低調であったものの、入退所管理システムの販売が増加したことや、フィリピンにおいて日系企業向けのシステム開発が堅調に推移したことにより、売上高は898百万円（前年同期比 4.1%増）、セグメント利益は114百万円（同 256.6%増）となりました。

(サービス部門)

太陽光発電設備関連製品の大口案件により、売上高は2,189百万円（前年同期比 23.2%増）となりましたが、利益率が低かったことなどにより、セグメント利益は69百万円（同 26.9%減）となりました。

(その他)

発電所向け工事案件の増加やオフィス向けの調光フィルムが堅調に推移したこと等により、売上高は1,332百万円（前年同期比 13.6%増）、セグメント利益は11百万円（前年同期 セグメント利益0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比較して3,115百万円減少の13,358百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が2,728百万円減少したことや現金及び預金が195百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比較して1,322百万円増加の8,756百万円となりました。これは主に、有形固定資産が取得等により1,060百万円増加したことや投資有価証券が時価の上昇等により255百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比較して3,605百万円減少の7,968百万円となりました。これは主に、短期借入金が1,904百万円減少したことや電子記録債務が632百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比較して1,421百万円増加の3,608百万円となりました。これは主に、長期借入金が1,295百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比較して390百万円増加の10,538百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が投資有価証券の時価の上昇等により101百万円増加したことや、利益剰余金が剰余金の配当により302百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により563百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月2日に発表いたしました通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2021年10月27日)別途開示しております「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,894	1,699
受取手形及び売掛金	10,885	8,156
商品及び製品	656	605
仕掛品	2,333	2,186
原材料	335	351
その他	381	370
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	16,473	13,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,144	3,964
その他(純額)	1,993	1,233
有形固定資産合計	4,137	5,197
無形固定資産		
	141	130
投資その他の資産		
投資有価証券	3,038	3,294
その他	125	143
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	3,155	3,428
固定資産合計	7,434	8,756
資産合計	23,907	22,114
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,324	2,926
電子記録債務	1,701	1,068
短期借入金	3,190	1,285
未払法人税等	411	142
賞与引当金	—	748
工事損失引当金	8	25
その他	2,937	1,771
流動負債合計	11,573	7,968
固定負債		
長期借入金	—	1,295
退職給付に係る負債	1,900	1,939
その他	285	374
固定負債合計	2,186	3,608
負債合計	13,760	11,576

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,607	2,607
資本剰余金	1,942	1,947
利益剰余金	4,817	5,077
自己株式	△229	△225
株主資本合計	9,136	9,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,211	1,313
為替換算調整勘定	△103	△93
退職給付に係る調整累計額	△98	△88
その他の包括利益累計額合計	1,010	1,131
純資産合計	10,147	10,538
負債純資産合計	23,907	22,114

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	15,531	16,651
売上原価	12,748	13,640
売上総利益	2,782	3,010
販売費及び一般管理費	2,078	2,149
営業利益	704	861
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	41	41
その他	31	40
営業外収益合計	73	83
営業外費用		
支払利息	19	19
支払保証料	7	7
投資有価証券評価損	32	—
その他	8	8
営業外費用合計	69	35
経常利益	708	909
税金等調整前四半期純利益	708	909
法人税、住民税及び事業税	256	346
法人税等調整額	△113	0
法人税等合計	143	346
四半期純利益	565	563
親会社株主に帰属する四半期純利益	565	563

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	565	563
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	101
為替換算調整勘定	△3	9
退職給付に係る調整額	25	9
その他の包括利益合計	△35	120
四半期包括利益	529	683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	529	683

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力 部門	環境 エネルギー 部門	情報 部門	サービス 部門	計				
売上高									
外部顧客への売上高	3,850	7,868	862	1,776	14,359	1,172	15,531	—	15,531
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	87	185	623	897	239	1,136	△1,136	—
計	3,851	7,956	1,048	2,400	15,256	1,411	16,668	△1,136	15,531
セグメント利益	335	241	32	94	703	0	704	—	704

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、電気工事、機械器具設置工事であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力 部門	環境 エネルギー 部門	情報 部門	サービス 部門	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,790	7,441	898	2,189	15,319	1,332	16,651	—	16,651
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	99	285	684	1,068	77	1,146	△1,146	—
計	4,790	7,540	1,183	2,873	16,388	1,409	17,797	△1,146	16,651
セグメント利益	421	245	114	69	850	11	861	—	861

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、電気工事、機械器具設置工事であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。